

コンピュータで得る自由

ICT社会教育センター伝言板 -series thirty two-



寒い季節のスマートフォン

暦の上では春、でも実際には一年で一番寒い時期になりました。冬のレジャーにはいい季節ですね。まだまだ外出が難しいかもしれませんが、今後の楽しみのために事前の準備をしておきましょう。

冬のレジャーというと、まずはスキーやスノーボードを思い浮かべます。スキー場に行ったとき、朝、スマートフォンの充電をしていたのに、すぐに充電が切れてしまったり、友達と連絡が取れなくなってしまったりしたことはありませんか？寒くなると、スマートフォンの電池の特性などにより電池の残量が少なく表示されることがあります。故障ではなく、少し温めると元に戻るものがほとんどです。スマートフォンに限らず電子機器には推奨されている動作環境があります。多くのスマートフォンでは、0℃を下回ると寒さによって動作が遅くなったりします。覚えておくと、冬の屋外の使用などで焦らずに済みます。逆にストーブの前や直射日光の当たる自動車のダッシュボードの上など高温になる場所も注意してください。詳しくは持っているスマートフォンの機種名と「気温」や「環境」で検索してみましょう。



寒い、暑いだけではなく、結露も心配です。寒い外から暖かい室内に入るとメガネが曇るように、電子機器も表面や内部に水滴がついてしまうことがあります。その水滴がついたまま充電するとショートしてしまうなどの危険があります。帰宅してすぐ充電ではなく、室内で少し時間をおいてから充電しましょう。

快適に操作できるように、快適な環境で使用しましょう！



つなぐ知 かなえる技

大阪電気通信大学

Osaka Electro-Communication University

電話：072-820-3871

メール：ict-edu@osakac.ac.jp

